



〈食品ロスを減らそう!〉

●食品ロスとは?

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄されている食品のことです。農林水産省の『平成 28 年度食口ス統計調査(推計結果)』によると、国民一人当たり、お茶碗1杯分(約139g)が毎日捨てられています。本市では、野菜、果物、お菓子、パン、麺類などがよく捨てられています。(平成30年度12月本市調査)

②食品を捨てること=お金を捨てること

皆さんの捨てている食品がお金だと思うと、もったいないことをしていると思いませんか?食品ロスを減らすことは、家計の節約にもつながります。そこで皆さんに実践してもらいたいのが「3ない運動」と「3010運動」です。

● [3ない運動]とは

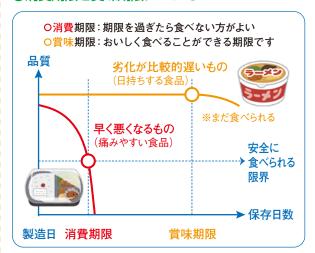
買い過ぎない	【買い過ぎ防止でお財布にもやさしい】 ・食品や食材の在庫をチェック ・ばら売り、量売りを購入 ・手前に陳列されている商品を購入
作り過ぎない	【無駄なく作ってごみも減る】 ・傷みやすい食材から早めに使い切る ・おいしく食べ切れる量を作る ・余ったものをおいしくリメイク
食べ残さない	【食に感謝して残さずおいしく食べよう】 ・家族団らんの食卓 ・「いただきます」の感謝の気持ち ・「ごちそうさま」で笑顔の食卓

● 市内5河川の水質検査結果 水質を常に良好に保つよう心がけ、多くの生き物が生息できる環境を作っていきましょう。 BOD (mg/l) [田原市調べ] 50 △-----△ 今池川 ●----● 免々田川 ○----○天白川 20 汐川環境基準(目標) 10 8mg/ℓ以下 H30 5月 7月 9月 11月 H31 1月 3月 R1 5月

● [3010運動]とは

外食時の取り組みです。「食べ切れる量を注文する」「食べられないものを先に伝える」「乾杯後、30分間は料理を楽しむ」「食事会終了前の10分間は席に戻り、料理を楽しむ」などに取り組みましょう。

③消費期限と賞味期限について



賞味期限が過ぎている食品を安易に捨てずに、 臭いなどを確認し、食べることができるか判断し ましょう。

▶廃棄物対策課☎ 23-3538

